



【地元企業の技術者等による「匠の技継承講座」I（1回目）】

《目的》

地元造船会社の熟練技能者等による実技指導を通じて、社会で働く方々の技能の高さを実感させるとともに、仕事に取り組む姿勢などを学ばせる。

《実施内容》

ガス切断の技術指導

《講師》

尾鷹 正三 様 今治造船株式会社
竹縄 洋一 様 株式会社新来島どつく

《取組》

- 日 時 平成28年9月2日(金) 13:50～
- 場 所 今治工業高等学校 溶接実習室
- 対 象 機械造船科1年生 1班10名
- 内 容 ・ガス切断の作業要領等の説明及び講師実演
・ガス切断の実習、筆を使ったガス切断の練習
・講師の方からの助言、まとめ



《講師の先生の助言》

- ・身体が逃げると火が迫ってくる。身体を前面に出して行くとよい。
- ・仕事は面白いと思って取り組むことで長続きする。
- ・心配していたより、まあまあ切れた。今日は楽しく指導させてもらった。
- ・コミュニケーションをとって、互いに補いながら作業に取り組むこと。

《生徒の感想・学んだこと》

- ・講師の方の作業の様子を見て驚き、もっと上手になりたいと思いました。
- ・講師の先生方が、意外にもフレンドリーで、思っていたより優しくかった。
- ・分からないことがあっても当たり前だから、すぐに人に聞くことが大事。
- ・上手い人の技術をしっかり見て、自分のものにする。
- ・コミュニケーションや協調性が必要不可欠であることを学びました。

《成果・今後の課題》

- ・熟練技能者の方から直接御指導いただくことにより、緊張感を持って実習に取り組むことができ、想定以上に生徒の技能を高めることができました。
- ・仕事に取り組む姿勢や雰囲気を生徒は感じたのではないかと思います。
- ・これからの実習を通して、ガス切断の技能向上を図りたいと思います。

